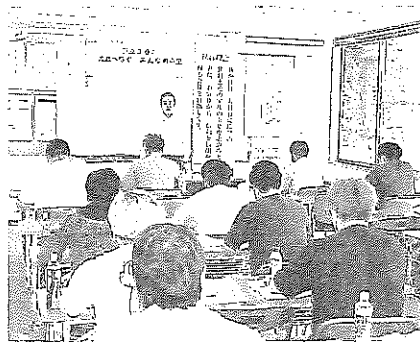


仲間と一緒に勉強を

協 設 電
一級施工管
理技術検定
一次検定へ学習会



熊本県電設業協会(岩崎裕会長)は20日、6月11日に実施される一級電気工事施工管理技術検定(第一次)の事前

学習会を開いた。熊本市北区のエレットク本社であり、会員企業の技術職員ら19人が受講。施工管理法や法規の分野などで学科試験の傾向と対策を7時間にわたって確認した。

講師を務めた同社の永野広朗専務は「指導歴は13年目を迎えるが、過去に受検に失敗した者の傾向は、自宅に持ち帰って一人で勉強をしていたこと。会社などで同じ資格取得を目指す仲間と一緒に取り組んで、お互いに知識や気持ちを高めるのがポイント」と話した。また、一次検定までの残り3週間に対し「やるか、やらないかが合否を分ける。ただ、試験前日には必ず仕事や勉強の休養をとってほしい」とアドバイスした。